

## はじめに

### 1. 防災気象情報の体系整理

#### 1.1. 防災気象情報の基本的な役割・位置づけ

中間とりまとめ

- ・ 対応、行動が必要であることを伝える簡潔な情報
- ・ その背景や根拠となる、現在の気象状況とその見通しを丁寧に解説する情報

#### 1.2. 「対応や行動が必要な状況であることを伝える簡潔な情報」の体系整理

##### 1.2.1. 警戒レベル相当情報の体系整理

第5・6回検討会

- ① 洪水・大雨浸水に関する情報の整理
  - 現行の情報体系の課題
  - 整理の方向性
  - 体系整理後のイメージ
- ② 土砂災害に関する情報の整理
  - 現行の情報体系の課題
  - 整理の方向性
  - 体系整理後のイメージ
- ③ 高潮に関する情報の整理
  - 現行の情報体系の課題
  - 整理の方向性
  - 体系整理後のイメージ
- ④ 新たな警戒レベル相当情報の発表イメージ（試行）
  - 警戒レベル4相当情報の発表頻度
  - 過去事例をもととしたシミュレーション

## 1.2.2. 警戒レベル相当情報以外の警報・注意報の体系整理

第5回検討会

- 今後の検討の方向性及び論点、留意点

## 1.3. 「対応や行動が必要な状況であることの背景や根拠を丁寧に解説する情報」（解説情報）の体系整理

第6・7回検討会

- 情報の性質に応じた分類
- 極端な現象を速報的に伝える情報
- 網羅的に解説する情報

## 2. 防災気象情報の名称

第7回検討会

### 2.1. 警戒レベル相当情報の名称

- 検討にあたっての論点
- 報道機関、ネットメディア、気象キャスター及び都道府県からの意見
- 一般向け、市町村向けアンケート結果
- 望ましい名称

### 2.2. 解説情報の名称

- 分類ごとの望ましい名称

## 3. 防災気象情報の最適な活用に向けて

### 3.1. 防災気象情報の基盤となるデータの提供・改善

### 3.2. 防災気象情報とあわせて活用するコンテンツの充実

第6・7回検討会

### 3.3. 防災気象情報のより一層の活用に向けた取組

第7回検討会

- 平時から知見を積み重ねられる環境構築
- 防災気象情報の活用が社会に広く浸透するための取組